

広報



# みなみあいづ

Public relations of Minami-aizu

2011年9月号 No. 66



## 7.29 豪雨災害

福島や新潟に甚大な被害をもたらした7.29豪雨災害。本町でも大きな被害があちこちで発生。写真は土石流で流された国道352号(小立岩地内)

まちの人口(平成23年9月1日現在)【住民基本台帳登録人口+外国人登録者数】

総人口 18,362人(7) 男 8,929人(0) 女 9,433人(7) 世帯数 6,943世帯(12) ※( )内は前月比

# 7・29 豪雨災害



写真：土石流により甚大な被害を受けた家屋や農地。人的な被害がなかったことが信じられないほどの惨状だった

豪雨災害による本町の主な被害状況（災害直後）

区分		件数	区分	被害状況	件数
住宅	全壊	2	国・県道	土石流や土砂崩れ等による通行止	12箇所
	半壊	3	町道	路肩決壊や土砂流入など	49箇所
	一部損壊	1	林道	路肩決壊や法面崩落など	46路線
	床上浸水(土砂流入)	7	農地等	農地や水路などへの土砂流入など	92箇所
	床下浸水(土砂流入)	10	電気	大原、小立岩、大桃地区で停電	—
非住宅 (車庫等)	全壊	6	一般電話 携帯電話	ケーブル切断により館岩地域全域および伊南地域の一部で不通	—
	半壊	7	テレビ	ケーブル切断により館岩地域の一部および伊南地域の一部で視聴不可	—
	一部損壊	1	水道	橋に共架した水道管が破損し大原地区が断水	1地区
	床上浸水(土砂流入)	6			
	床下浸水(土砂流入)	23			

## 本町を襲った記録的な集中豪雨

7月29日、福島県と新潟県に記録的な集中豪雨が降り、各地で観測史上最大の雨量を記録しました。死者16人を出した7年前の「平成16年新潟・福島豪雨」を上回る雨量で、各地に甚大な被害をもたらしました。

本町でも伊南地域など各地で土石流や土砂崩れが発生。国道がこちらこちらで寸断され、国道401号の浜野〜内川間で43名、国道352号の内川〜大原間で4名が一時路上で孤立しました。翌朝、浜野〜内川間で孤立した43名は、自衛隊や消防署員、消防団員らに誘導されて歩いて自力で脱出。内川〜大原間で孤立した4名は防災ヘリで救助されました。

ほかに、道路が流されるなどして国道352号が寸断され、大原、小立岩、大桃の各集落が孤立状態になったほか、土石流により建物が破壊されたり、住宅

や農地に大量の土砂や大きな石が流れ込むなど、各地に大きな被害をもたらしました。7・29豪雨。自然の猛威のすさまじさをまざまざと思い知らされました。

## 173人に避難指示・勧告

降り続く雨で伊南川の水位が上昇し、氾濫危険水位を超えたことから、浜野地区（28世帯、83人）に避難指示が出され、地区住民が伊南会館に避難しました。

また、伊南川の氾濫の恐れがあった上山口地区や伊南川の増水により町屋沢川の水位が上昇した台板橋地区の一部に避難勧告が出され、住民の一部が南郷総合センターに避難しました。

地区住民から「山で変な音がする」との連絡を受けた内川地区には、土石流の危険が考えられたため、避難勧告を出して注意を呼びかけました。同地区で商店を営む菅家弘子さんは、防

災無線から流れる避難勧告を受け、近くの親戚宅に避難。少し遅れて旦那さんが避難を終えてしばらくすると、地鳴りのような轟音とともに鉄砲水と土石流が菅家さん宅を襲ったそうです。

## 電気や電話などのライフラインも寸断

土砂崩れなどにより数箇所電線や電話回線、光ケーブルなどが寸断され、多くの住民が不便な生活を強いられました。

伊南地域では、内川地区で発生した土砂崩れと土石流により電線が寸断され、大原、小立岩、大桃地区が停電になったほか、電話回線なども寸断され、電話が不通となったほかテレビも視聴できなくなりました。

館岩地域では、全域で固定電話および携帯電話が不通となったほか、宮里地区内で発生した土石流でテレビのケーブルが切断され、木賊、川衣地区などの一部地

## 日ごろからの災害への備え

今回の豪雨災害後、よく耳にしたのは「まさか自分たちが災害に遭うとは…」という言葉でした。3月11日に発生した東日本大震災でも直接的な被害はほとんどなく、どこか他人事だったところに発生した今回の災害。

近年は、世界中で異常気象といわれる現象が頻繁に見られ、いつ、いかなる災害に遭遇するのかまったくわかりません。災害が発生し、迅速に避難するためには、日ごろからの備えが大切です。いざという時のために、もう一度、避難場所などを確認し、非常持出品を準備しておきましょう。

# ちから 発揮されたコミュニティの力

避難指示が出された浜野地区では、区長や区長代理など区の役員が中心となって高齢者世帯などへの声かけを行い、車の運転ができな人も乗り合わせで伊南会館に避難しました。

浜野地区に避難指示が出された際、消防団が召集されていたため、地区に消防団員は不在。区の役員を中心に手分けして高齢者世帯などに声をかけて回りました。

災害時は自分で自分の身を守ることが大切ですが、隣近所など地域みんなで助け合うことも必要です。

鈴木敏範区長は「今後、も地区内つながりを大切に、災害から地域住民を守るよう、地域が一体となって地域の防災に取り組みたいと思います」と話されました。

## 声をかけ合い 乗り合いで避難

避難指示が出された浜野地区では、区長や区長代理など区の役員が中心となって高齢者世帯などへの声かけを行い、車の運転ができな人も乗り合わせで伊南会館に避難しました。

## 声をかけ合って 神社へ避難

大原地区では、これまで聞いたこともないような轟音を立てて流れる川に危険を感じた住民が、避難するのに時間がかかると、高齢者などに声をかけて、みんなで神社に避難しました。

大原地区は、上流も下流も国道が土石流で寸断され、孤立状態となりました。そこで地区内で最も安全だと思われる少し高台にある神社に避難したそうです。

同地区は昭和56年の豪雨災害で大きな被害を受け、今回はその経験を活かして早期に安全な場所に避難しました。

いざというときに、地域みんなで助け合い、すばやく安全な場所に避難するためにも、普段から地区内つながりを築いておくことが大切です。

## 避難マニュアル策定のススメ

7月の新潟・福島豪雨で大きな被害があった伊南地域では、今後の台風等による大雨で再度土砂災害が発生する危険性の高い地区を中心に、地区ごとの「土砂災害警戒避難マニュアル」を策定しました。

このマニュアルは、今回の被災を教訓として、今後、災害が発生するおそれがある場合、早期に避難できるよう、自主避難の

判断基準がまとめられているほか、地区の住民がすばやく避難できるよう、情報連絡網や災害弱者（要援護者）への支援手順などがまとめられています。

災害発生時、最も大切なのはすばやく安全な場所に避難することです。地区住民が迅速に避難できるよう、地区の避難マニュアルを策定しておきましょう。

## 東副大臣や佐藤県知事らが被災地視察

8月2日、東祥三内閣府副大臣をはじめとする政府の視察団27名が町内の被災現場を訪れ、大宅町長が被害状況を報告しました。東副大臣は「早期に復旧できるよう国も支援する」と約束されました。また、同日夕方には佐藤雄平知事も本町を訪れ、町長室で大宅町長から被害状況の説明を受けた後、被災現場を確認。土砂撤去などの復旧作業にあっていた被災者を励まされました。

8月10日には、渡部恒三衆議院議員も被災地を訪問。被災状況を確認し、被災者を励まされました。



現地視察に訪れた東副大臣、佐藤県知事、渡部衆議院議員（左から）



土石流により流されてしまった小立岩地内の国道352号（表紙写真）も仮復旧し、町内の国・県道の通行止めはすべて解除され、小立岩、大桃地区の孤立は解消された

# ちから みんなの力で早期に復旧

## 早期復旧のため 徹夜の復旧作業も

国道352号は、土石流や河川の増水により数箇所道路が流出してしまつたほか、大量の土砂や大きな石、山から流れ出た大量の流木が堆積し、あちこちで道路が寸断されました。

国道401号も土砂崩れや土石流が発生し、深いところでは4mを超える土砂が堆積するなど、数箇所で大規模な土砂や流木が道路を塞ぎました。

そのような中、地元建設業者が早期復旧に向け、パワールを發揮。小立岩地区の住民によると、国道が流出した大久保橋付近の復旧作業をした業者は、夜通しで重機を稼働させ驚くほどの速さで仮復旧させたそうです。

また、電柱などが流され、あちこちで電線や電話線が切断されました。道路が寸断された中、何とか復旧させたいと人力でケーブルを張っていた作業員の懸命さが印象的でした。



写真上：災害直後の国道352号と401号。大量の土砂が堆積したり道路が流されたり大きな爪跡を残した  
写真下：復旧作業後の様子。懸命な復旧作業により早期に道路が仮復旧し、上流の集落の孤立は解消された（すべて内川地内）

## 町消防団らが 復旧支援活動

今回の豪雨により、大量の土砂が建物の中や農地、水路などに流れ込みました。家の中や水路などは、パワーショベルなどの重機による土砂撤去ができないことから、町消防団や町職員らがボランティアで土砂などの撤去活動を行いました。

伊南地域では、8月6日、7日の両日、南会津町消防団伊南支団、田島支団、南郷支団の団員や町職員ら延べ216人が参加し、地区住民らとともに家の中や水路などに流れ込んだ土砂の撤去活



内川地内で土砂撤去作業を行う消防団員

動を行いました。自宅に大量の土砂が流れ込んだ菅家章夫さん（内川）は「重機も使えず自分たちだけではどうすることもできなかつた。多くの消防団員に助けてもらいとてもありがたかつた」と感謝していました。

館岩地域では、8月7日、館岩支団が地区住民らとともにたのせ地区の水路の土砂撤去を行いました。この水路は、消防水利としても利用される水路であり、また、再度大雨が降ると2次災害の恐れがあったことから、団員らは早期復旧のため懸命に土砂の撤去作業を行っていました。



たのせ地内で復旧作業を行う消防団員ら

# 晴れの門出を迎えた新成人からひと言



- 1 大好きな南会津に恩返しできるよう、しっかりした大人になりたいです。(阿久津舞さん・後列中央)
- 2 大人としての自覚を持ち、社会の一員としてしっかりがんばりたいです。(森島あす香さん・後列中央)
- 3 お世話になった地域の方々への感謝の気持ちを忘れず、立派な社会人になりたいです。(平野紗理さん・前列左端)
- 4 社会に貢献できる人になりたいです。(猪股優介さん・左)
- 5 充実した大学生生活を送り、将来南会津に貢献できるようがんばりたいです。(菅家裕貴さん・後列左端)

新成人が  
新たな門出

# 成人おめでとうございます



## 平成23年度 南会津町成人式

平成23年度南会津町成人式が、8月15日に御蔵入交流館文化ホールで行われ、新成人236人が晴れの門出を迎えました。

式では、大宅町長が、新成人代表の齋藤大也さんに成人証書を、同じく新成人代表の熊谷美穂さんに記念品を授与し、「周囲への感謝の心を忘れず、たくましいエネルギーと新しい発想力で社会に貢献されることを期待します」と式辞を述べました。

その後、芳賀沼順一町議会議長、渡部恒三衆議院議員、渡部勝博県議会議員、恩師代表の長岩正浩先生からお祝いのことが送られ、最後に新成人を代表して二宮佑太さんが「これから歩む道は長く厳しい道になると思うが、感謝と思いやりの心を忘れず、一人ひとりが夢と希望を胸に新たな人生を切り開いていきたい」とはたちのことばを述べて式は終わりました。

式終了後は、新成人の中学校時代の映像が流れ、会場のみちろこらで歓声が沸き起こっていました。



### 杉原トヨさん 百歳賀寿

■ 8月1日

8月1日に百歳となられた杉原トヨさん（西町）への賀寿贈呈式が、同日、自宅で行われました。

近内保二南会津保健福祉事務所長から賀寿状と記念品の木杯の伝達が行われた後、渡部龍一副町長から賀寿状と祝い金が手渡されました。その後、孫の杉原洋平さんから花束が贈られました。

トヨさんは今でも3度の食事をきちんと摂っており、ご家族によるとそのことが長寿の一番の秘訣ではないかとのことでした。



百歳賀寿を迎えられた杉原さん

### 齋藤マサミさん 百歳賀寿

■ 8月10日

8月1日に百歳となられた齋藤マサミさん（白沢）への賀寿贈呈式が、特別養護老人ホーム伊南ホームで行われました。

近内保二南会津保健福祉事務所長から賀寿状と記念品の木杯の伝達が行われた後、酒井直伸伊南総合支所長から賀寿状と祝い金が手渡されました。その後、ひ孫さんの矢沢魁吏くんや伊南ホームの職員から花束が贈られました。

マサミさんは食事に好き嫌いがなくて、それが長寿の秘訣だそうです。



百歳賀寿を迎えられた齋藤さん

### 平野さん 瑞宝単光章受章

■ 8月8日

今春の叙勲で瑞宝単光章を受章された元伊南村消防団分団長の平野学さん（大原）への叙勲伝達が、平野さんが入院している会津若松市の病院で行われ、大宅町長から勲記と勲章が伝達されました。

平野さんは昭和32年に入団されて以来、38年間旧伊南村消防団で精力的に活動され、その間副分団長や指導分団長としてもご活躍されました。今回は長きに渡る消防団活動の功績が認められての受章となりました。



受章を喜ぶ平野さんご家族

### まちの駅『南会津ふるさと物産館』オープン

■ 8月23日

地場産品の販路拡大や地域内交流の推進などを目的として、宮本地区に建設されたまちの駅「南会津ふるさと物産館」が本格オープンし、開所式が行われました。

南会津産の新鮮な野菜の直売のほか、情報発信の拠点施設として観光情報をはじめとする南会津のさまざまな情報の発信などを行い、観光客や地域住民の交流拠点として地域に賑わいを創出することを目指します。

トマトやアスパラ、ネギなどの新鮮な野菜や加工品などを購入できますので、ぜひご利用ください。



関係者によるテープカット

### ひめさゆり環境保護活動協定書締結

■ 7月27日

町と町内に工場のある(株)金門会津、金門会津の親会社の(株)山武（東京都）の3者は、南郷地域のひめさゆりを保護する「ひめさゆり環境保護活動協定書」を締結し、協力しながらひめさゆりの保全活動などを行っていきます。

具体的には、ひめさゆりが群生している南郷スキー場へのひめさゆりの植栽やひめさゆりの群生地として有名な高清水自然公園の木道整備などを行っていきます。

また、両社の社員や家族を対象とした環境学習活動も計画されています。

役場で行われた協定書締結式では、大宅町長と金門会津の小松剛社長、山武の広岡正執行役員常務が協定書に調印して握手を交わし、「南会津のすばらしい自然を後世に残していきたい」など決意を述べられました。



協定書の調印を終え握手を交わす小松社長、大宅町長、広岡常務(左から)

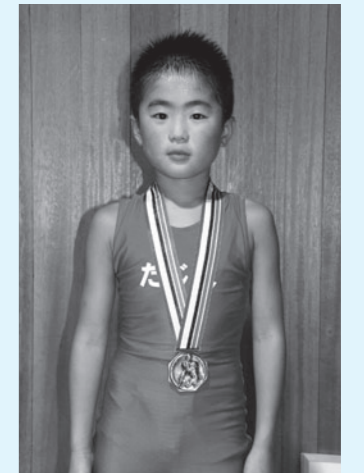
### 五十嵐くん『全国少年少女レスリング選手権大会』第3位

■ 7月31日

7月29～31日に新潟市東総合スポーツセンター（新潟県）で開催された『第28回全国少年少女レスリング選手権大会（2年生26kg級）』に出場した五十嵐開くん（荒海小2年・滝原）が見事に3位に入賞しました。

五十嵐くんは「3位になれてうれしかったけど、ちょっとやさしかった。もっといっぱい練習して全国大会で優勝したい」と語ってくれました。また、「お父さんよりも強くなりたい」と昨年の国体で3位に入賞した父・大介さんを目ざりにがんばっています。

五十嵐くんが所属する田島チビっ子レスリングクラブは1991年の創部以来、全国チャンピオンをはじめ、全国大会で活躍する選手を多数輩出している名門クラブで、先輩に追いつけ追い越せでがんばる五十嵐くんのさらなる活躍が期待されます。



全国大会で3位に入賞した五十嵐くん

### 村上くん『全国小学生学年別柔道大会』出場報告

■ 8月24日

8月28日に大阪府中央体育館（大阪府）で開催される『第8回全国小学生学年別柔道大会（6年生男子50kg超級）』に県の代表として出場する村上朋也くん（荒海小6年・川島）が来庁し、「県の代表として精一杯がんばってきます」と全国大会に向けての意気込みを町長に報告しました。

全国大会は、各種別48名（各都道府県の代表1名。開催地は2名）が出場して優勝を争います。村上くんは7月に行われた福島県予選会で、これまでずっと勝てなかったライバルを破って見事優勝。全国大会の切符を手に入れました。村上くんは週2回のスポ少での練習のほか、土・日は強豪の喜多方三中の練習に参加するなど、強くなるために人一倍努力したそうです。



活躍を誓い大宅町長と握手する村上くん

## くらしの情報

Information For Daily Life

<b>日</b> 日時	<b>内</b> 内容
<b>場</b> 場所	<b>対</b> 対象者
<b>料</b> 料金・費用	<b>定</b> 定員
<b>申</b> 申込方法・申込先	
<b>問</b> 問い合わせ先	
<b>担</b> 担当者	<b>TEL</b> 電話番号
<b>F</b> FAX 番号	<b>A</b> アドレス

**このコーナーでは  
町や県、国からのお知らせを  
お伝えします**

### 社会福祉法人南会津会 職員採用候補者試験のお知らせ

特別養護老人ホーム、介護老人保健施設などを運営する社会福祉法人南会津会では、職員採用候補者試験を次に行います。

- 採用予定職種・採用予定人員
- ① 栄養士 若干名
- ② 介護職員 若干名
- 採用予定年月日
- 平成24年4月1日

#### ■職務内容

① 栄養士  
栄養バランスのとれた献立の作成や調理方法の改善など、利用者の栄養指導並びに給食等の業務に従事します。

#### ② 介護職員

特別養護老人ホームなどで利用者の食事・入浴・排せつ介護などの業務に従事します。

※特別養護老人ホームおよび介護老人保健施設での勤務は交代制勤務となり、夜勤があります。

#### ■受験資格

- ① 年齢・学齢は問いませんが、次の各項目に該当することを必要とします。
- ② 南会津郡内に住所を有し、または採用後南会津郡内に居住することが確実な者
- ③ 普通自動車一種免許取得者または、平成24年3月31日までに取得見込みの者
- ④ 次の資格を有する者
  - ・栄養士
  - ・栄養士法に定める栄養士免許取得者
  - ・介護職員

介護福祉士（介護福祉士養成施設を平成24年3月までに卒業する資格取得見込者を含む）、または社会福祉士、介護支援専門員、看護師のいずれかの資格取得者

### 平成23年度自動車税 定期課税のお知らせ

県では東日本大震災により平成23年度自動車税の課税を延期しておりますが、原子力災害区域に係る一部市町村（田村市、南相馬市、伊達郡川俣町、双葉郡8町村、相馬郡飯館村）を除き、次の日程で課税を実施いたしますので、納期限までに納税してください。

なお、納期限前に車検有効期間が満了する自動車については、平成22年度の納税証明書（平成23年10月30日まで有効）で車検を更新することができます。

#### ■納期限

- 平成23年10月31日（月）
- 福島県南会津地方振興局県税部  
TEL 0244-1(62) 5214

### 平成23年度「法の日」週間記念 無料法律相談会開催のお知らせ

#### 「法まもる心が築くよい社会」 10月1日～7日は法の日週間

10月1日は、国を挙げて法の尊重、基本的人権の擁護、社会秩序確立の精神を高めることを目的として制定された「法の日」です。

裁判所では、10月1日から7日までの一週間を「法の日」週間として、法に対する国民の理解と信頼を深めるため、さまざまな活動を行っています。福島地方裁判所、福島家庭裁判所、

開催地	開催日	場所	問合せ先
福島市	10月5日(水)	福島市山下町4-24 福島県弁護士会館	024-536-2710
相馬市	10月3日(月)	相馬市中村字桜ヶ丘56-1 TKウェルネス桜ヶ丘101号 相馬法律相談センター	0244-36-4789
郡山市	9月30日(金)	郡山市堂前町25-23 郡山法律相談センター	024-936-4515
白河市	10月5日(水)	白河市郭内146 福島地方・家庭裁判所 白河支部構内弁護士待合室	0248-22-3381
会津若松市	9月30日(金)	会津若松市追手町6-6 福島地方・家庭 裁判所会津若松支部構内弁護士待合室	0242-27-0264
いわき市	10月7日(金)	いわき市平字八幡小路41 福島地方・家 庭裁判所いわき支部構内弁護士待合室	0246-22-1320

■ 福島家庭裁判所  
TEL 024(534) 6186

福島県弁護士会では、県内6会場で『「法の日」週間記念無料法律相談会』を開催します。

相談会の詳細などについては、福島家庭裁判所にお問い合わせください。※時間は6回とも午前10時～午後3時

※次の各号のいずれかに該当する者は受験できません。

- ・日本の国籍を有しない者
- ・禁固以上の刑に処せられた者
- 試験の方法・日程・場所
- 第1次試験

■第1次試験  
① 一般教養試験（高等学校卒業程度）

② 平成23年10月30日（日）

■第2次試験（1次試験合格者のみ）

① 作文試験・面接試験

② 平成23年11月27日（日）

■試験結果の発表  
第1次試験の結果については、11月上旬に本人に通知します。

■申込受付期間  
平成23年9月12日（月）～平成22年10月14日（金）

※郵便による申込用紙提出は、平成22年10月12日（水）までの消印のあるもの

■社会福祉法人南会津会本部事務局  
TEL 0244-1(63) 1118

■福島県司法書士会では、法の日を記念するサービスとして、10月1日（土）から8日（土）までの間に、登記や供託の手続き、訴訟手続きなどについて、無料相談会を行います。

相談内容は、不動産の相続・売買・贈与などの登記に関することや多重債務問題、成年後見、その他裁判手続きに関することなどを中心に、住民の皆さんの日常生活に関するさまざまな法律相談も受け付けます。

■南会津会場  
10月1日（土）午前10時～午後3時

■南会津町福祉ホール

■福島県司法書士会  
TEL 024(534) 7502

■米の放射性物質調査に伴う米の出荷規制等について

23年産米の安全性を確認するため、南会津町内でも米の放射性物質調査を行います。

消費者の方々に安全な米を提供していくため、検査結果が判明し、町内産米の安全性が確認されるまで、自家消費

### 県税についてのお知らせ

7月の新潟・福島豪雨により被害を受けられた方は、県税の緩和措置を受けることができます。

また、東日本大震災により延期しておりました個人事業税の課税時期が決まりましたのでお知らせします。

■7月の新潟・福島豪雨で被害を受けた方への県税の緩和措置について  
災害による病気やけがにより納期限までに自主納付ができない場合や災害により財産に被害を受け税金を一括して納付できない場合は、県税の緩和措置がございしますので、左記にご相談ください。

■被災自動車について  
水害によって自動車被災された方は、場合により自動車税が減免されることがありますので、お尋ねください。

■平成23年度の個人事業税の課税について  
東日本大震災により延期しておりました平成23年度の個人事業税につきましては、平成23年12月と平成24年2月の2回に分けて納付いただく予定でありますので、あらかじめご承知願います。

■福島県南会津地方振興局県税部  
TEL 0244-1(62) 5212・5213  
F 0244-1(62) 5219

### 司法書士無料法律相談のお知らせ

福島県司法書士会では、法の日を記念するサービスとして、10月1日（土）から8日（土）までの間に、登記や供託の手続き、訴訟手続きなどについて、無料相談会を行います。

相談内容は、不動産の相続・売買・贈与などの登記に関することや多重債務問題、成年後見、その他裁判手続きに関することなどを中心に、住民の皆さんの日常生活に関するさまざまな法律相談も受け付けます。

■南会津会場  
10月1日（土）午前10時～午後3時

■南会津町福祉ホール

■福島県司法書士会  
TEL 024(534) 7502

■米の放射性物質調査に伴う米の出荷規制等について

23年産米の安全性を確認するため、南会津町内でも米の放射性物質調査を行います。

消費者の方々に安全な米を提供していくため、検査結果が判明し、町内産米の安全性が確認されるまで、自家消費

■調査日（予備調査、本調査）  
平成23年9月上旬～9月下旬

■調査箇所

① 予備調査（収穫前）町内5地点  
（田島、荒海、館岩、伊南、南郷の各1地点）

② 本調査（収穫後）町内16地点  
（田島、松沢、荒海、館岩、伊南、大川、大宮、富田の各2地点）

■その他  
※収穫については通常どおり実施していただくかまいません。

※収穫後は農家自身が保管していただくこととなりますが、保管場所がない場合、JAや集荷業者等にご相談ください。

※出荷規制解除については、再度、広報紙などでお知らせいたします。

■南会津農林事務所農業振興普及部経営支援課  
TEL 0244-1(62) 5264

■JA会津みなみ営農部営農課  
TEL 0244-1(63) 1174

■南会津町役場農林課  
TEL 0244-1(62) 6220

## □■□ 南会津子育て支援事業 □■□ ～ファミリーサポート事業～

### ファミリーサポート事業とは？

◆ファミリーサポート事業は、乳幼児や小学生等の児童を有する子育て中の労働者や主婦などを会員として、児童の預かり等の援助を受けることを希望する方と当該援助を行うことを希望する方との相互援助活動により子育てを支援するものです。南会津町では、「南会津子育て応援隊」と「びわのかげ子育て支援センター」が連携してこの事業を行っています。



### びわのかげ子育て支援センター

TEL 0241-62-9702  
FAX 0241-62-9703  
メール seibu.kosodate.plaza@gmail.com



登録

支援依頼

援助依頼  
応援隊への登録

提供会員の紹介  
情報提供

### 南会津子育て応援隊 (町登録ボランティア)

- 子供の預かり・送迎等  
提供会員・両方会員
- ◆保険に加入しているので安心
- ◆講習会を受けた会員さん宅又はセンター内でサポートします。

支援

報酬支払

### 利用会員

(満3か月から小学校6年生までの子どもを持つ方)

- ◆子供の預かりなどをお願いしたい
- ◆保育施設への送迎などをお願いしたい
- など

### 南会津子育て応援隊

- ◆提供会員 子どもを預かってくれる方  
(応援隊の講習会を受講していただきます。)
  - ◆両方会員 利用・提供の両方を兼ねる方
  - ◆ボランティア会員  
幼稚園送迎バスの添乗等(館岩の場合)
  - ◆賛助会員 応援隊の活動に賛同される方
- 《会費》
- 提供会員  
町民年500円/町民外年1,000円
  - 利用・提供会員  
町民年1,200円/町民外年1,500円
  - 賛助会員  
個人1口500円/団体1口1,000円
  - ボランティア会員 年200円

### 南会津子育て応援隊報酬基準

基本時間(7:00~19:00)	報酬額(1時間当たり)
平日	500円
土・日、祝日、年末年始	600円

- ◆最初の援助時間が1時間に満たない時は、1時間の料金とし、その後は30分に満たない場合でも、30分単位で規定料金の半額を加算する。
- ◆援助依頼の取消し料金  
○前日までの取消しの場合 無料  
○当日取消しの場合 1時間分の料金  
○無断取消しの場合 全額
- ◆子どものおやつ(ミルク等)やオムツは利用会員が用意する。
- ◆交通費は、町準公用車利用料金規定に準じて支払います。

注) 子どもの預かりに関しては、活動できる提供会員さんがいない場合は、お断りすることもあります。

### 職場の労使困りごと相談会 のお知らせ

県と県労働委員会では、皆さんの職場の中で起きている賃金や労働条件をめぐる労使間の困りごとについて、出張相談と電話相談を行います。

相談は無料で、秘密は厳守しますので、お困りの方はぜひご利用ください。なお、労使困りごと相談は、左記の出張相談や電話相談以外でも、来所、電話、メールで随時受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

#### ①出張相談

- 会津地方振興局管内  
日 平成23年10月1日(土)  
午前10時～午後3時
  - 会津若松市勤労青少年ホーム  
日 平成23年10月2日(日)  
午前10時～午後3時
  - 県中地方振興局管内  
日 平成23年10月2日(日)  
午前10時～午後3時
  - 郡山市労働福祉会館  
日 平成23年10月2日(日)  
午前10時～午後3時
  - いわき地方振興局管内  
日 平成23年10月2日(日)  
午前10時～午後3時
- ※右記方部以外の方も相談できますのでお気軽にご相談ください。  
※出張相談の予約や電話相談、お問い合わせは、県労働委員会事務局までお願いします。

#### ②電話相談

日 平成23年10月3日(月)～10月7日(金)  
午前8時30分～午後6時30分

日 024(521)7594  
f:labour-rc@pref.fukushima.jp

### 秋の交通安全運動の実施について

交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、交通事故防止の徹底を図ることを目的として秋の交通安全運動が実施されます。

また、秋の全国交通安全運動が展開されるのに伴い、運動の一環として田島小学校、田島保育園の鼓笛隊による交通安全パレードを実施いたしますので、どうぞご観覧ください。

#### 《秋の交通安全運動》

- 運動期間  
平成23年9月21日(水)～30日(金)
  - スローガン  
「夕暮れは早めのライトに反射材」
  - 運動重点  
①夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止  
(特に、反射材用品等の着用の推進及び自転車前照灯の点灯の徹底)
  - ②全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
  - ③飲酒運転の根絶
- 《田島地域交通安全パレード》  
日 平成23年9月22日(木)  
午前9時40分から

場 300ヶベニマル駐車場(国道121号)南会津警察署

※雨天の場合は、健康交流センター(びわのかげ総合運動公園内)で実施します。

日 0241(62)6120

### 心の健康相談のお知らせ

#### 悩みや不安をひとりで抱え込んでいませんか

南会津保健福祉事務所では、精神科医師による「心の健康相談」を実施しています。相談は無料で秘密は厳守されますので、お気軽にご相談ください。

- 日 10月19日(水)  
午後1時30分～午後3時30分
- 場 南会津保健福祉事務所
- 申 予約制です。事前に南会津保健福祉事務所まで電話で申し込んでください。
- 料 無料
- 問 南会津保健福祉事務所  
TEL 0241(63)0305

### 特定不妊治療助成制度のお知らせ

県では、不妊治療を行う夫婦の経済的負担の軽減を図るため、不妊治療の一部を助成しています。有効に利用

ていただけますよう、お知らせします。

- 助成を受けることができる人の要件をすべて満たす方
- ①戸籍上の夫婦であって、両者または片方が福島県内(郡山市、いわき市を除く)に住所を有する方
- ②夫婦合算の年間所得が730万円未満の方
- ③福島県が指定した医療機関において不妊治療を受けた方

#### 対象となる治療

保険診療の適用とならない体外受精、顕微授精に限ります。

#### 助成の内容

- ①治療1回につき15万円を限度に、初年度は年3回まで、2年目以降は年2回まで助成します。
- ②助成期間は、通算5年を限度とします。(隔年でも連続でも構いません)
- ③助成回数は、通算10回を限度とします。

助成を受けようとする方は、住所地を管轄する保健福祉事務所(南会津町は南会津保健福祉事務所)に必要な書類を提出してください。

※申請に必要な書類は各保健福祉事務所と指定医療機関に備えてあります。

※特定不妊治療助成の詳細や、不妊について悩んでいたりが困ったことがある場合は、左記にお問い合わせください。

問 南会津保健福祉事務所医療課  
TEL 0241(63)0306

## ポリオ予防接種のご案内

ポリオ予防接種は、春と秋に集団で行う予防接種です。お住まいの地域がどのグループかをご確認の上、下記日程で受けてください。  
 大事な予防接種です。まだ受けていない子には必ず接種するようにしてください。

対象	対象地域	実施日	受付時間	会場
Aグループ	<b>田島地域</b> (新町・西町・上町・後原・上中町・大町・中町・本町・東町・横町・宮本・折橋・田部原1・田部原2) <b>館岩地域</b>	10月12日(水)	13:00～14:00	保健センター (御蔵入交流館内)
Bグループ	<b>田島地域</b> (永田・今生・松下・丹藤・長野・田部・水無・小出原・栗生沢・針生・黒沢・大豆渡・金井沢・福米沢・上塩江・下塩江・高野・中荒井・川島・関本・藤生・古今・糸沢・羽塩・滝原)	11月2日(水)	13:00～14:00	保健センター (御蔵入交流館内)
Cグループ	<b>伊南地域・南郷地域</b>	10月26日(水)	14:00～14:30	南郷総合センター

### ポリオ予防接種の注意事項

- ※BCG予防接種を受けていないお子さんはBCGを優先して接種してください。
- ・該当する予防接種予診票に必要事項を記入し、母子手帳と一緒に持参してください。氏名には必ずフリガナをふってください。
- ・体温は会場で測定します。
- ・予防接種の説明書(配布されている予防接種手帳や予防接種便利帳など)を読んで、予防接種についてご理解の上、会場へお越しください。
- ・医療機関を受診している場合には、担当医師に予防接種を受けてもよいかご確認ください。
- ・下痢をしている場合は接種できません。
- ・接種の前に別の予防接種を受けている場合は、接種間隔に注意してください。
- ・できる限りご自分のグループでお受けください。
- ・A、Bグループの方で、Cグループでの接種を希望される場合はご連絡ください。(ワクチンが不足する場合があります)



### 9・10月の日曜当番医

9月18日	小野木クリニック	TEL 0241-76-7780
25日	愛輝診療所	TEL 0241-78-8688
10月2日	あべクリニック	TEL 0241-62-8733
9日	みなみあいづ眼科	TEL 0241-63-3011
16日	きむらクリニック	TEL 0241-62-5576
23日	佐藤医院(下郷町)	TEL 0241-67-2134
30日	高橋医院	TEL 0241-62-0040

※午前中のみ診察ですのでご注意ください。

■保健事業に関するお問い合わせは・・・

南会津町保健センター	TEL 0241-62-6180
伊南総合支所町民課	TEL 0241-76-7713

館岩総合支所町民課	TEL 0241-78-3325
南郷総合支所町民課	TEL 0241-72-2225

### ゆきのした相談室からのお知らせ

快適なおっぱい育児のお手伝いをはじめ、授乳や育児など助産師が応援します。日時は下記のとおりです。参加無料ですので、お気軽にご参加ください。

**日時：毎週火曜日**  
**午後1時～4時30分**  
**場所：南会津病院 1病棟**  
**相談スタッフ：南会津病院 助産師**  
**問い合わせ：福島県立南会津病院**  
**TEL 0241-62-7111**

## 9・10月の健診(検診)のご案内

### ◆乳幼児健康診査

日 程	健 診 名	受付時間	会 場	対 象 者
9月21日 水	3～4か月児健康診査	12:15～12:45	保健センター (御蔵入交流館内)	平成23年5月生まれ
10月5日 水	3歳6か月児健康診査	12:30～13:00		平成20年3月～4月生まれ
10月19日 水	3～4か月児健康診査	12:15～12:45		平成23年6月生まれ

※地域の指定のないものは全地域対象です。  
 ※町内に住所のない方で受診を希望される方は町保健センターまでご連絡ください。

### ◆乳幼児健康相談

日 程	健 診 名	受付時間	会 場	対 象 者
9月22日 木	1歳児健康相談 (田島地域)	13:30～13:45	保健センター (御蔵入交流館内)	平成22年8月～9月生まれ
9月29日 木	6～8か月児健康相談 (田島地域)	13:30～13:45		平成23年2月～3月生まれ

※日程が変更になることがありますので、通知でご確認ください。

### 9月24日～9月30日は結核予防週間

#### 「結核は昔の病気」と思っていないですか？

日本の結核罹患率は欧米先進国に比べまだまだ高く、県内でも平成22年に247名の方が新たに結核を発症しています。  
 結核を知ることが予防への第一歩。早期発見・早期治療は本人の重症化を防ぐだけでなく、大切な家族や職場等への感染の拡大を防ぐためにも重要です。

#### 結核はどんな病気？

主に結核菌によって、肺に炎症を起こす病気です。結核を発病し、重症化している人の咳やくしゃみのしぶきには、結核菌が含まれています。このしぶきの水分が蒸発し、結核菌だけが空気中にたどよい、周りの人が直接吸い込むことによってうつります。

#### 「結核かな？」と思ったらすぐ病院へ！

長引く咳(2週間以上)や微熱、タンが出る、胸が痛い、体のだるさが長く続くなどの症状がある方はすぐに病院で受診してください。  
 高齢者は、咳やタンなど目立った症状が現れにくいので、65歳以上の方は、年に1回は胸部レントゲン検査を受けるようにしましょう。

#### 生後6か月までにBCG接種を受けましょう

BCGは結核に対する免疫をつけて、乳児の重症化を予防するものです。生後3～6か月に必ずBCG接種を受けましょう。

#### どうやって治すの？

結核は、6か月間毎日きちんと薬を飲みば治ります。しかし、治療の途中で服薬をやめると、菌は薬への耐性を増し、時に薬がまったく効かない多剤耐性菌になることがあります。

### 献血のお願いとお知らせ

10月に町内で行われる献血は右記のとおりです。患者さんにとってより安全性の高い400mL献血にご協力をお願いします。

<b>10月11日(火)</b>	・保健福祉事務所	10:00～11:00
	・田島ホーム	11:30～12:30
	・南会津病院	14:00～16:00

<b>10月18日(火)</b>	・南郷総合センター	10:00～12:30
	・(有)丸正自動車	14:00～14:50
	・南会津高等学校	15:20～16:30

<b>10月19日(水)</b>	・館岩会館	8:30～10:00
	・湯花里苑	10:30～12:00
	・アストリアホテル	14:00～15:30



8月17日、役場前で、田島ライオンズクラブの協賛により移動献血が行われ、多くの方々から温かいご支援とご協力をいただきました。  
 また、献血された方には、田島ライオンズクラブより記念品が贈られました。





# 御蔵入交流館情報 9,10月のイベント



## 息吹 ～南山義民喜四郎伝～

3月に予定されていた卒業公演の延期公演を夜の部、新生「チーム息吹」メンバーによる公演を昼の部として、昼夜ダブルキャストの舞台となっております。

- 日 時 9月23日(金) 祝日  
昼の部 13:30開演(13:00開場)  
夜の部 18:00開演(17:30開場)
- 入 場 料 大人 S席 2,500円 A席 2,000円 (当日+500円)  
(全席指定) 高校生以下 S席 2,000円 A席 1,500円 (当日+500円)
- 主 催 ダイナミック南会津実行委員会
- 問い合わせ 息吹公演事務局 TEL0241-78-7077



## 2011 南会津太鼓まつり

毎年開催され好評を博しております「南会津太鼓まつり」を本年も開催します。町内や県内、さらには県外からも多数の団体が出演し、力強い太鼓の音色に乗せ、東日本大震災の苦難に負けない元気な福島を全国に発信する舞台です。

- 日 時 9月25日(日) 10:00開演(9:30開場)
- 入 場 料 大人 2,000円 (当日+500円)  
(全席自由) 中学生以下 1,000円 (当日券も同額)  
未就学児無料
- 主 催 南会津太鼓まつり実行委員会
- 問い合わせ 南会津町商工観光課 TEL0241-62-6200  
教育委員会生涯学習課 TEL0241-62-6311



## 第4回子どもまつり “南会津って 笑顔がいっぱい”

- 日 時 10月2日(日) 10:00～15:00
- 入 場 料 無料
- 内 容 読み聞かせ、木工、折り紙、親子クッキング、親子あそび等(10:15～13:45)  
親子ふれあいコンサート(14:00～15:00)  
(手遊びやダンスで、自然にスキンシップが取れる全員参加型のステージです)
- 主 催 南会津町
- 問い合わせ びわのかげ保育所 TEL0241-62-9700

## 県立田島高等学校創立百周年記念式典

- 日 時 10月8日(土) 13:30開会(13:00開場)
- 内 容 ・記念式典  
・記念講演会およびパネルディスカッション  
講師 玉ノ井親方(元大関・栃東)
- 主 催 福島県立田島高等学校創立百周年記念事業実行委員会
- 問い合わせ 田島高等学校 TEL0241-62-0066



## 新着本紹介のご案内



### 【一般図書】

- 希望 乙武 洋匡 著
- 酒粕レシビ やまはた のりこ 著
- 赤ちゃんのつぶやき 大塚 昭二 著
- だれでも作れる万華鏡 照木 公子 著
- 風を断つ 池永 陽 著
- ポニーテール 重松 清 著
- 心に吹く風 宇江佐 真理 著
- 財務省の階段 幸田 真音 著
- やなりいなり 畠中 恵 著
- 昔は、よかった? 酒井 順子 著

### 【児童図書】

- 恐竜博物館 真鍋 真 監修
- 食物連鎖の大研究 目黒 伸一 監修
- 珍獣病院 田向 健一 著
- チームみらい 吉野 万理子 作
- おばけのチョウちゃん 長野 ヒデ子 文・絵
- 菌類の世界 細矢 剛 著
- ヒット商品研究所へようこそ! こうやま のりお 著
- パンプキン! 令丈 ヒロ子 作
- れいぞうこ 新井 洋行 作・絵

### 9月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

### 10月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

開館時間：10:00～18:00  が休館日

## 図書館イベント

### 《わくわくとしょかんワーク》

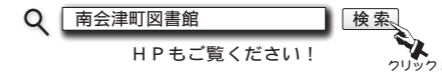
9月のイベントは『おはなし会』です。

- 日 時 9月17日(土) 午前11時～
- 場 所 図書館内読み聞かせコーナー
- 対象者 幼児～小学校低学年

※申込みは不要です。直接会場にお越しください。

くわしくは図書館までお問い合わせください。

南会津町図書館 TEL 0241-62-5522



## 町民の皆さんの声を 町政に活かします!

### ふれあい懇談会「ようこそ町長室へ」

町では、町民の参加と協働による暮らしやすい地域社会を築くため、まちづくりの主役である町民から身近な問題やまちづくりに関する提言や意見などをお聞きし、地域の課題解決や町政に反映させたいと考えています。

町民の方や町に縁のある個人や団体であれば、どなたでも参加できます。今回は、下記日程により実施いたしますのでお気軽にお申し込みください。

#### ■実施日と場所

- 9月21日(水) 9:00～11:00 南郷総合支所
- 9月22日(木) 14:00～16:00 館岩総合支所
- ※来月は、本庁、伊南総合支所で実施する予定です。

#### ■申込み・問合せ先 (事前申し込みが必要です)

- 9月21日実施分 … 南郷総合支所振興課企画観光係 TEL 0241-72-2900
- 9月22日実施分 … 館岩総合支所振興課企画観光係 TEL 0241-78-3330



# まちの文芸

## おくやま吟社 (田島地域)

北の旅大蟹小蟹の夕餉かな  
漸くに月は中天踊りの輪  
一族の健やかなりし生身魂

## 伊南銀杏俳句会 (伊南地域)

作り手の名を食べてる冷奴  
螢呼ぶ昔の唄のほか知らず  
白球を叩き溥暑を払ひけり

## 南郷俳句会 (南郷地域)

去る人も生まれ来る嬰も秋立ちぬ  
十葉や思へば亡母の縞姿  
上棟の槌音高く梅雨明け

湯田 畊道

猪股有隣子

五十嵐いちお

りつ子

忠子

良

## 会津山口俳句会 (南郷地域)

公園の池をめぐれば萩の風  
跳びつきて雀引つばる猫じゃらし  
露草に朝の青さをもらひけり

## 鳴山短歌会 (田島地域)

析の花山ぼうしの花朴の花  
峠に白し霧をまといて

お互ひの声を隣に感じつつ

夕涼みからむし織りの浴衣着て

娘の頃に戻ってみたい

星

星

星

絵里

螢草

穂波

芳賀

幸子

樋口

雅子

平野

リサ

## 会津南歌謡同好会

会津南歌謡同好会は、館岩歌謡クラブ、館岩舞踊会、さゆりカラオケ会の3団体で組織されております。

会員は館岩、伊南、南郷、只見の4地区から登録されており、全員で25名います。

各地区で大会を開催したり、慰問などのボランティア活動も行っています。会津南歌謡同好会の会員だけでなく、私たちの活動に協力してくれる舞踊会や、つくしんぼ、カトレア会、藤間流日本舞踊、伊南スポーツ民謡愛好会、みやび会、花みずき南郷舞踊会の皆さんと共に活動しています。

私たちの会がお役に立てる時は、いつでも協力いたしますので、声をかけてください。また、会員も随時募集しておりますので、興味のある方は

## 文化団体の紹介⑰

はご連絡ください。お待ちしております。

◆連絡先 南会津町穴原153-1  
芳賀 實 (TEL 0241-78-2614)



歌と踊りの集いで1コマ

# 南会津へ送る風

このコーナーではふるさと南会津会の会員の皆さんなど南会津出身の方に昔の思い出や故郷への思いなどを寄稿いただいたものを紹介します

「地域が学校」一人がいてこそその楽園一

神奈川県川崎市 星 正雄

「あんつあ」。お兄さんたちへ親しみを込めた呼称である。小学校に上がる前の頃、近所の「あんつあ」たちはぞろっといた。当時、「あんつあ」たちは小学校高学年だったんだろう、仲が良く、僕ら幼い「がきんちょ」共を集めては一緒に遊んだ。十数人はいた記憶だが、裏山に出掛けては「陣」を造りチャンバラをした。戦争である。真剣そのものである。双方の威厳を掛けた戦い。緊張あふれる戦いである。

まとまったスポーツが無かった時代とは言え、「陣」の攻防を巡り地域のほとんどの少年が集まり一つ目標を目指して活動するのは、まさに学校であった。そこでは、規律もあり、連帯感もあった。幼い我々には優しく教えてくれた。切られそうになると必死に助けてくれた。弱い子に対しては助けこそすれ、いじめなどは微塵もない。大人に言われることも無く、自分たちでどしどし遊びを考え、川に山に遊んだ。大人は子どもにかまっている暇はない。しかし、誰かが悪さをしたときには、何処の親でもその子を叱る。もっとも、悪さもしなかった。大人たちが優しくも厳しく見守っている中では、子どもたちは悪さをしないのだろう。

さて、こんなユートピアのような昔の話をしたのには、訳がある。地域が学校ようになるには、「多くの人がいる」からだと思える。しかし、多くの人がいるということは、豊かさと無縁ではない。

今にして思うに、「地域が学校」であった時代は、地域がそこそ豊かであったに違いない。今でいうお金持ちという豊かさとは違うように思う。ラジオ一つ取ってみても、蓄音器にしる、それぞれの家を訪れてみると、格差があり、ラジオの性能まで違うのには子どもながらに驚いた記憶がある。微妙な格差を子どもに感じさせない温かさが何処の家にもあった。

さて、これからが私の提言である。

「地域が学校」と感じさせる街づくりである。よく活性化と言われるが、そんな形式ばったことはどうでもいい。とにかく、子どもたちが「おらが地域は学校だべ」と感じさせる地域にしましょう、ということだ。

そのためには、人がいる。・・・急に増えっこねえべ、と一笑に付されそう。幼い時に遊んでくれた「あんつあ」がいっぺ、である。後輩だって沢山いる。「あんつあ」たちは誰も「地域の学校」の感触を体で覚えている。そのぬくもりが沁み付いている。

ふるさと南会津会で、昨年、「あんつあ」の一人にお会いした。嬉しかった。一遍にあの頃に戻った。多くの「あんつあ」たち、後輩に言いたい。もう一回我々の手であの頃の地域をつくって!



星 正雄さん (本町出身)

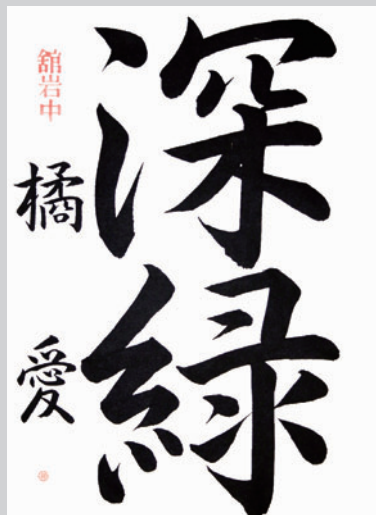
# 第56回福島県たなばた展 たなばた大賞作品

福島民報社主催の書写・書道コンクール「第56回福島県たなばた展」で、館岩中2年の橘愛さん(宮里)と田島中3年の湯田絵美子さん(田部)が最高賞のたなばた大賞を受賞されました。また、昨年に続き、館岩中学校が最高学校賞、

館岩小学校が優秀学校賞を受賞しました。

今年は県内の小・中・高校、養護学校565校から5万5,722点の応募がありました。

たなばた大賞に選ばれた橘さんと湯田さんの作品を紹介します。



館岩中2年 橘 愛さん



田島中3年 湯田絵美子さん

## 四季のスープ (夏) 焼き茄子のスープ

### 《コンセプト》

南会津町の特産物を使った地産地消に沿った四季のスープ(朝食欠食予防対策の栄養バランスのとれたスープ)



### 【材 料】4人分

茄子 2本、夕顔 120g、出し汁 800cc、酒 60cc、塩 小さじ1、薄口しょう油 5cc、梅干し 40g(出し汁・しょう油少々)、片栗粉 大さじ3、水 大さじ3、万能葱小口切り 適量

### 【作り方】

- ① 夕顔は皮をむき1cm角に切り、茄子は焼き網で焼いて皮をむき1本を半分に分切ります。
- ② 梅干しは種を除いて包丁で叩き、出し汁としょう油で伸ばします。
- ③ 出し汁に夕顔を入れて柔らかく煮て、酒・塩・薄口しょう油で味を調えます。
- ④ これに茄子を入れて温め、水溶き片栗粉でとろみをつけます。
- ⑤ 器に盛り付け、梅ペーストと万能葱を添えます。

### 作成メンバー

ヴィラ猪苗代総料理長山際博美氏、南会津町食生活改善推進員、町保健師、町保健指導員(栄養士)

このコーナーでは、南会津ならではのレシピを紹介します